

入居者向けアプリを提供

日本財託 引っ越しから退去までサポート

投資用マンションの販売や賃貸管理を行う日本財託グループ（東京都新宿区、重吉勉社長）は、入居者向けアプリ「まめサポ」の提供を開始した。

これは7月4日以降に契約する新規入居者（法人契約、日本語での利用が難しい外国籍の人を除く）に対して、契約手続きの際に同アプリを登録

してもらい、引っ越しからその後の生活、退去までのやり取りなどをサポートするもの。

同アプリによって、これまで書面で行っていた入居時の室内チェックや、契約情報・設備情報の確認、不具合の連絡など、各種手続きを簡単に

行うことが可能となる。

また、1人暮らし用家具家電のECサイトの案内や、室内トラブル解決方法のよくある質問など入居者の快適な暮らしをサポートするサービスの提供をする。機能に関してはこのほかにも、順次追加していく。